

平成24年3月9日

関係各位

東京都千代田区五番町3-1
公益財団法人 発達科学研究教育センター
理事長 新庄 茂方

発達科学研究教育奨励賞告知のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

公益財団法人 発達科学研究教育センター では別紙要領で、平成24年度発達科学研究教育奨励賞一学術研究の部一を実施いたします。

つきましては別紙の内容を関係各部門の方々に回覧、掲示などにて周知方お取り計らい下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

なお、本件につきましてご不明の点など御座いましたら、お手数でも下記までお問い合わせ下さるようお願い申し上げます。

敬具

※ お問い合わせ先

〒102-0076

東京都千代田区五番町3番地1

公益財団法人 発達科学研究教育センター

事務局 研究助成 担当

電話：03-3262-9976 FAX：03-3221-7169

Eメール uketsuke@coder.or.jp

URL：www.coder.or.jp

平成24年3月9日

関係各位

公益財団法人 発達科学研究教育センター
理事長 新庄 茂方

平成24年度発達科学教育奨励賞—学術研究の部—の募集

公益財団法人 発達科学研究教育センター では若手研究者を対象とした平成24年度の研究助成事業である発達科学研究教育奨励賞—学術研究の部—を下記要領で募集致します。

対象となる研究テーマ

・ 幼少期の子どもの可能性を引き出し、心身の調和のとれた発達をはかることを主たる研究テーマとするもの。

応募資格

- ・ 同一の研究機関に属する個人、または数人の共同研究。
- ・ 平成24年4月1日現在40歳以下で、准教授職以下の方。
- ・ 所属研究機関の代表者または指導教授の推薦が必要です。

研究助成金

- ・ 1件当たり50万円を上限。10件位を予定。

募集期間

- ・ 平成24年4月1日～平成24年5月31日

応募必要書類

- ・ 研究計画書、推薦書など。
(詳細は、本財団ホームページ(<http://www.coder.or.jp>) をご参照下さい。)

参考（平成 23 年度受賞の研究テーマ：12 件）

- ・ 幼児における行為の原因帰属に対する社会的影響力の評価についての研究
- ・ 乳児による動く微細表情の認識
- ・ 特別支援が必要な児童の対人相互作用に着目した集団心理的介入の有効性
- ・ 小学生の認知発達に合わせた問題解決スキル訓練の有効性の検討
- ・ 神様は何でもお見通しか？ 幼児における神様の超自然的知覚についての概念
- ・ 幼児の認知処理速度と心理的適応との関係に関する実験的検討
- ・ 児童に対するマインドフルネストレーニングが ADHD 症状改善に及ぼす影響
- ・ 思春期の発達障害児をもつ親のためのペアレント・トレーニングプログラムの開発
- ・ 保育者が障害幼児の支援計画を作成・展開させる際に必要となる仕掛けとは？
- ・ 行為情報が乳児の視聴覚間協応に及ぼす影響—視線計測からのアプローチ—
- ・ 児童における孤独感への対処
- ・ 幼児期における文脈推論能力と方略の発達の検討：
指示対象付与における語用論的解釈の発達と障害

以上